



教育センター・育成センター所報

GALILEI



エゾアジサイ

新しい教育 柏崎からの発信

インターネット版は
柏崎市教育情報支援シス
テムを検索し、トップ画面の
右上「GALILEI」をクリック
してください。

平成 21 年 7 月号

柏崎市立教育センター

柏崎市青少年育成センター

7月号 CONTENTS



○ 今月の巻頭言 「地震、国体、大会旗リレー」 柏崎市教育次長 赤川 道夫……………	1
○ 教育センターだより ……………	2
● アクセス（教育研究班）……………	2
研修講座スナップショット、教育情報支援システム情報・セキュリティ情報	
● プロジェクト K（教育研究班・科学技術教育）……………	6
研修会・事業の一コマ、行事予定	
● 心の窓（教育相談班）……………	9
定期学校訪問相談と要請学校訪問相談、実習生紹介	
○ 青少年育成センター通信 ……………	12
エンマ市育成活動終わる、PTA一日育成活動終わる	
○ 所員随想つれづれ 「奇跡の人」 小林 東 ……………	14
「笑いの科学」 阿部 博	
○ 教育センター8月の予定 ……………	16
○ 教育センター6月の利用状況 ……………	17
○ その他 ……………	18
あの日あの時	
こどもと先生のためのプロジェクト	



◆平成14年度から3年間、柏崎市立教育センターの所長をされていた大矢 紘一先生が、先日ご逝去されました。教育センター・育成センターの所報「ガリレイ」の前身である「ガリレオ」の創刊や、今も青年会議所と共催で行っている「柏崎の教育を語る会」など、数多くの先進的な取組をとoshi、平成13年10月に若葉町へ移転してリニューアルオープンした「柏崎市立教育センター」の礎を築かれました。

私にとっては大洲小学校の先輩校長であり、柏崎刈羽障害児教育研究協議会（現在の柏刈特支協）の先輩会長でもあり、直接的・間接的に数多くのご指導をいただきました。心よりご冥福をお祈りいたします。

さて、平成21年度の教育活動がスタートして、4ヶ月が過ぎようとしています。各小



中学校におかれましては、校長先生のリーダーシップのもと地域や家庭と連携しながら、特色ある教育活動を展開され着実に成果をあげておられることと思います。やがて本格実施される新しい学習指導要領では、「思考力・判断力・表現力等をはぐくむ活動」が重要視されてきます。「体験から感じ取ったことを表現する力」や「事実を正確に理解し伝達する力」、「概念・法則・意図などを解釈し、説明したり活用したりする力」、「情報を分析・評価し、論述する力」の育成などを意識されながら、さらなる中身の充実を期待しています。

いよいよ夏休みに入りました。子どもたちも教職員の皆さんも、事故のない、楽しい充実した夏休みが送れることを願っています。（nh）

今月の巻頭言

地震、国体、大会旗リレー



教育委員会 教育次長 赤川道夫

トキめき新潟国体には、多くの方々から競技役員などの形で、また学校からも、さまざまな場面でご協力をいただいています。教育委員会は、大会旗・炬火リレーを担当し、先日その大任が終わりました。今回のリレーは、1区間おおむね100～150mであり、公募を含む100余名の市民が本町通りなどの市街地を走り、競技に先立って機運を盛り上げました。

45年前、昭和39年に開催された一巡目の新潟国体では、5月18日に国体旗が柏崎に入り、翌19日まで2日間、市内で延べ850名がリレーしたとあります。

この年の国体は、10月の東京オリンピックのため、秋季が繰り上げられた春季国体として、柏崎では6月7日からのハンドボールと軟式野球が競技種目であり、また水球は夏季大会でした。当時、市内各地で花いっぱい運動などが展開され、国体を迎える市民の関心は相当に高く、文字通り、お祭り気分でした。

私事にわたりますが、私はこのとき大会旗リレーに参加しました。当時はリレーの区間は、それなりの距離があり、私のまわりは陸上部員など走るのが得意そうな生徒ばかりだったので、体格の貧弱な私は、みんなと一緒に走りきれるのか不安だったことを覚えています。私たちが走った区間は広い道でしたが市街地ではなく、山が近くにある、田圃か畑の中の道路でした。曾地峠の長岡寄りのように記憶していますが、今回改めて記録を調べたところ、大会旗は柿崎方面からリレーされており、自分たちがどのあたりを走ったかは不明です。炬火についてはまったく記憶がありません。

春季国体が新潟県の総合優勝という結果で6月11日に終了しましたが、1週間も経たない6月16日に新潟地震が起きて、大きな被害が発生したため、夏季新潟国体は中止されました。

その日、昼食後の満腹感にうつらうつらしていた5時間目、国語のY先生の時間でした。木造校舎の2階にいましたが、大きな揺れが収まって外に避難する時、校庭を見ると池の鯉が外に飛び出していました。国体ハンドボール会場となったグラウンドに全校生徒が集合し、先生から寄り道しないで帰宅すること、決して海に行ってはいけないなどの注意がありました。ちょうどえんま市の最終日であり、金魚すくいの金魚が地震で側溝に流れたなどの話を聞きながら帰宅しましたが、その後自転車で鵜川の河口付近の海を見に出かけました。いつもより砂浜が広がっているように見え、先生が注意していたのはこのことかと思い、怖くなって急いで家に戻りました。新潟方面で大被害が起きていることは少しずつニュースで知りましたが、幸いにも私の周りでは、地震の被害はたいしてなかったようで、初めての地震体験としては暢気なものでした。

このときの国体、大地震、そして秋の東京オリンピックといい、子ども心にはその特別な意義は分らず、日常生活の一コマとして記憶しています。

さて、夏真っ盛りの柏崎。秋には水球、卓球、ハンドボールの競技が続きます。地震の被災地が全国からの温かいご支援により、ここまで復旧・復興できたことへの感謝の気持ちを示す機会です。運営に携わる方々をはじめ、市民の皆さまには、全国から集まる選手・役員を心から歓迎し、おもてなしくださるよう、願っております。

教育研究班だより

アクセス

No.92	平成 21 年 7 月 27 日発行	柏崎市立教育センター	945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31 TEL:0257-23-4591 FAX:0257-23-4610
-------	--------------------	------------	--

Summer Calendar2009

教職員専門研修講座 夏休みカレンダー

夏休みは教師力アップのチャンス！

7月末から8月にかけての研修講座です。

教育センターでは、夏期休業中ますます研修講座の充実に力を入れてまいります。ぜひ、この機会に参加いただき、教師力のアップに役立ていただければ幸いです。

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
26	27	28	29 海岸巡検 Excel入門 Excel活用1	30 環境とくらし 化学変化と原子・分子 ホームページ作成	31 環境教育実践 PG 画像編集入門 画像編集上級	1
2	3 小学校外国語活動 総合・授業構成 Word 入門	4 AED 実技講習 1 Word 活用 1	5 AED 実技講習 2 「おもいのふれ方」	6 市内文化財巡り 情報モラル指導 1	7 図書館教育 AED 実技講習 3 地層観察 1・2	8
9	10 マーチングパント 「風のはたらき」 情報モラル指導 2	11 天体観察の基礎	12	13	14	15
16	17 Word活用2	18 WISC-III入門 地学実験 情報モラル指導3	19	20 Word 活用2 Word 活用3	21 投網体験 電流、水溶液 Excel活用2・3	22
23	24 WISC-III事例検討 技術教材研究 Excel活用3	25 Excel マクロ入門1 Excel マクロ入門2	26	27	28 	29

柏崎市立教育センター

TEL : 0257-23-4591 FAX:0257-23-1168

E-mail: kec@kenet.ed.jp

※欠席連絡は、なるべく FAX・メールでお願いします。



研修講座スナップショット！

6月下旬に実施した研修講座の様子をお伝えします。

6月24日(水) 算数・数学示範授業

筑波大学附属小学校 山本 良和 先生

国際的な各種調査等の結果から「学力の低下」「算数・数学が好きではない」子どもの増加が問題視されている。そして、子どもたちが、算数・数学の楽しさ・面白さを味わえる授業、考えることの楽しさを実感できる授業づくりが一層求められている。

また、新学習指導要領数学科の目標には、「事象を数理的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てる（一部抜粋）」が示された。今回、筑波大学附属小学校の山本良和先生から、この目標に迫る具体的な例示としての示範授業と講義をいただき、これからの算数数学教育における具体的な指針を得ることができた。受講者にとって明日からの授業実践に役立つたいへん意義深い研修となったと考える。

山本良和先生をはじめ、会場校の鏡が沖中学校ならびに参会の先生方に感謝するとともに、明日からの各校における研究実践に、ぜひ結びつけていただきたいと願う。



6月25日(木) 児童画指導講座

南鯖石小学校 校長 細井 一貞 先生

市内南鯖石小学校から細井一貞校長先生を講師に迎え、児童画における指導法について研修した。細井校長先生からは、新学習指導要領における絵画的表現のねらいについて、各学年の段階に応じたポイントを具体的な指導場面にてらしながら丁寧に指導していただいた。また後半は、コンクールの入選作品をたくさん紹介していただくとともに、作品の主題（子どもの思い）についての受講者によるワークショップの時間を設けた。明日からの授業実践に役立つたいへん有意義な研修にすることができたと考える。



6月30日(火) クレーム対応

(株)だいいし経営コンサルティング 浅井 紀子 様

(株)だいいし経営コンサルティングから上席調査役の浅井紀子様を講師に迎え、①時代背景とクレームの姿について、②クレーム対応の基本原則について、③コミュニケーション力の向上について実技を交えながらの研修となった。

「プラスのストロークを大切にしたコミュニケーション技術」の習得、「初期対応を大切にし、クレームをチャンスに変えて信頼を得ること」や「クレームやミスを迅速に報告・相談できる組織・雰囲気づくり」の大切さなどについて、理解を深めることができた。豊富な経験をもとにした具体的でわかりやすい講義であったため、現場での実践に直結した研修になったと考える。ぜひ各校における実践に役立てていただければ幸いである。



※講師先生のご了解を得て、講座の様子をビデオに収録してあります。必要であれば教育研究班までお問い合わせください。

■ ■ ■ 教育情報支援システム情報 ■ ■ ■

📖 講習会のテキスト・資料を登録しました

実施日	講座名	教材名(リンク)	サムネイル／備考
H21.6.18	学校ホームページの管理	学校ホームページの管理.pdf	テキスト第6版(H21.06.18)
		掲載に関する文書例.pdf	写真等の掲載に関する承諾書の例

■ ■ ■ 情報関連研修講座情報 ■ ■ ■

📖 8月に実施される情報関連講座のご案内

◆H21.08.03(月) Word 入門(使いやすい設定、文書作成の基本)

Word を使いやすくするための環境設定と、基本的な操作・考え方(段落、インデント、表作成、画像挿入)を学習します。ふだん一太郎を使用している方も WORD になじめないという方や、WORD のここが嫌いという部分をお持ちの方、基本から学びなおしてみたいという方はぜひ受講してください。

◆H21.08.04(火) Word 活用1(基本的な表の作成とオートシェイプの活用)

作表機能とオートシェイプの効率的な使い方を中心に、指導計画やグランドデザインなどの複雑な構成となる文書を効率よく作成するコツを学習します。ふだん一太郎を使用している Word の罫線機能は使えないと思っている方、罫線や囲みを多用する文書の作成に苦労されている方はぜひ受講してください。

◆H21.08.20(木) Word 活用2(スタイルとテンプレートの活用)

スタイルとテンプレートの機能を中心に、研究紀要や文集など複数の人が関わって作成される文書の効率的なまとめ方を学習します。研究紀要や文集などのまとめ役となっている方、ページ数の多くなる文書を作成する機会の多い方はぜひ受講してください。

◆H21.08.20(木) Word 活用3(差込印刷と宛名印刷)

個人宛の案内文やはがきの宛名印刷、名札や名刺の作成など、Excel で作成した名簿データを使って Word で差込印刷を行う手順を学習します。会議の案内など複数の人に同じ文面の文書を出す機会の多い方や、はがき印刷・宛名印刷の手順を学びたいという方はぜひ受講してください。

◆H21.08.21(金) Excel 活用2(条件判定、複雑な抽出、表引きと便利な関数)

成績表などの作成をとおして、条件判定や件数のカウント、順位付け、表データの検索など便利な関数の使い方を学習します。単純な集計を行うような、基本的な表の作成からステップアップしたいという方はぜひ受講してください。

◆H21.08.21(金) Excel 活用3(アンケート集計とグラフ、Word との連携)

アンケート集計を効率的に行い、グラフを含めた報告としてまとめる手順を学習します。アンケートの集計やその報告のような文書を作る機会の多い方、効率の良い集計方法を身に付けたいという方はぜひ受講してください。

◆H21.08.25(火) Excel マクロ入門1(自動記録、印刷制御、入力支援など)

Excel のマクロ機能(VBA)の基礎を学習します。自動記録機能で作られたマクロを部分的に修正して、印刷指示や、データ入力などを容易にすることを目指します。マクロに興味はあるが、自分で作るには何から始めてよいかわからないという方はぜひ受講してください。

◆H21.08.21(金) Excel マクロ入門2(分岐処理、繰り返し処理、ユーザーフォームなど)

Excel のマクロ機能(VBA)の基礎を学習します。条件により処理を分ける分岐や繰り返しを使って、自動記録ではできないマクロ処理を行えることを目指します。Excel マクロ入門1を受講した人、マクロの自動記録は使ったことがあるという人が対象となります。

◆H21.08.06(火) 情報モラル指導のポイント1(インターネットの利用に関する指導)

情報モラル教育柏崎市モデルカリキュラムの活用のポイント説明、各校の現状などの情報交換、グループによる授業計画の立案を行います。この研修講座は「柏崎市刈羽郡学校教育研究会 情報教育研究部」との共催であり、研修内容については事前に情報教育研究部の先生方と打ち合わせの上、決定させていただきました。

◆H21.08.10(月) 情報モラル指導のポイント2(携帯電話の利用に関する指導)

情報モラル教育柏崎市モデルカリキュラムの活用のポイント説明、各校の現状などの情報交換、グループによる授業計画の立案を行います。この研修講座は「柏崎市刈羽郡学校教育研究会 情報教育研究部」との共催であり、研修内容については事前に情報教育研究部の先生方と打ち合わせの上、決定させていただきました。

◆H21.08.18(火) 情報モラル指導のポイント3(家庭への啓発活動)

情報モラル教育柏崎市モデルカリキュラムの活用のポイント説明、市内共通アンケートのデータ分析方法の説明、各校の現状などの情報交換、グループによる啓発活動計画の立案を行います。この研修講座は「柏崎市刈羽郡学校教育研究会 情報教育研究部」との共催であり、研修内容については事前に情報教育研究部の先生方と打ち合わせの上、決定させていただきました。

■ ■ ■ セキュリティ情報 ■ ■ ■

🖨 セキュリティホール情報

マイクロソフトより、7月15日付で7月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が下記のように公開されました。まだUpdateが済んでいないようでしたら、至急Windows Updateなどを実施していただくをお願いします。なお、ご利用の環境によっては以下の更新以外にも、別の更新がリストアップされる場合があります。また、一旦更新プログラムが提供された後で再度問題が見つかり、予告なく新たな更新が提供される場合もありますので、「自動更新機能をONにする」、「定期的に更新をチェックする」などして、随時提供される更新が速やかに適用されるようにしてください。

No.	更新の名称	脆弱性等の情報	対象	更新先	深刻度
1	MS09-028 Windows の重要な更新	MMicrosoft DirectShow の脆弱性により、リモートでコードが実行される (971633)	Windows 2000,XP 2003 Server		
2	MS09-029 Windows の重要な更新	Embedded OpenType フォントエンジンの脆弱性により、リモートでコードが実行される (961371)	Windows 2000,XP, 2003 Server,Vista 2008 Server		
3	MS09-030 Publisher の重要な更新	Microsoft Office Publisher の脆弱性により、リモート コードが実行される (969516)	Office Publisher 2007		
4	MS09-032 Windows の重要な更新	ActiveX の Kill Bit の累積的なセキュリティ更新プログラム (973346)	Windows 2000,XP, 2003 Server,Vista 2008 Server		
5	MS09-031 ISA Server の重要な更新	Microsoft ISA Server 2006 の脆弱性により、特権が昇格される (970953)	ISA Server 2006 (企業向け)		
6	MS09-033 Virtual PC および Virtual Server の重要な更新	Virtual PC および Virtual Server の脆弱性により、特権が昇格する (969856)	Virtual PC 2004,2007 Virtual Server 2005R2		

 は Windows Update または Microsoft Update,  は Office Update から更新を実行します。

なお、Office が 2002(XP)以降なら Microsoft Update を利用すると、まとめて実行することができます。

    は右側ほど深刻度が高く、緊急の対応を要します。

研修会・事業の一コマより

○中学校第1分野研修会「エネルギー（＋イオン）」

（6月23日実施）

- ◇内 容…新内容のイオンの学習に向けた、醤油さしと電池を使った簡易電解装置の製作、えんぴつと手回し発電機を使った燃料電池の製作を含む各種実習を行いました。電荷をもった粒子が移動するイメージを持たせるために、コロイド溶液に通電して顕微鏡で観察する実験も好評でした。また、位置エネルギーと運動エネルギーの測定実験器の製作も行いました。



イオンを初めて教えるのでとても参考になりました。粒子のモデル実験が分かりやすかったです。

生徒が興味を持って出来るような実験道具をけっこう自分で作れるんだということが分かり良かったです。

○昆虫観察・採取会 （7月4日実施）

- ◇講 師 柏崎昆虫愛好会 川又 昌弘 様、細山 義基 様
 ◇会 場 西山自然体験交流施設「ゆうぎ」
 ◇内 容 昆虫を採取しながら、名前調べや、標本の作り方を学びました。直前までの雨の影響から、数は伸びませんでしたがコクワガタや各種蝶類が採取されました。



○他 要請に応じた研修会や授業支援（天体観察、実験教室、科学研究支援など）

7月後半～8月の行事予定（研修会など）

○小中合同野外研修会「伊吹山の植物」

- ◇日 時 7月25日（土）～26日（日）
 ◇会 場 伊吹山方面・富山県宮崎周辺
 ◇内 容…織田信長の薬草園であったという言い伝えの伊吹山の植物を満喫する野外

観察会です。標高わずか1377mの伊吹山ですが、草本植物に富み、イブキジャコウソウなどのように、イブキ（伊吹）と名のつく植物だけでも20～30種あります。2つのコースから選択でき、3合目・山頂のお花畑を中心に観察を行うコースはほとんど山を登る必要はなく、もう一つの登山コースは3合目から山頂までを登りながら植物を観察できます。いずれも大きな荷物をもたずに観察を進めることができます。

富山県の宮崎鹿島樹叢においては、常緑照葉樹の原始林の観察を行います。

○中学校分野別研修会 第1分野「化学変化と原子・分子」

- ◇日 時 7月30日（木）
- ◇内 容…金属を加熱したときの質量変化が、教科書の理論値とかけ離れてしまってお困りになったことはありませんか？金属を加熱したときの質量変化を理論値に近づける実験方法の工夫や、酸素との化合を視覚化した教材の紹介を含む、実習や指導法などの研修会です。

○生物標本参考作品展（共催 柏崎市立図書館）

- ◇日 時 8月1日（土）～8月15日（土） ソフィアセンター開館時間中
- ◇会 場 ソフィアセンター 2F展示ホール
- ◇内 容 参考となる生物標本と標本の作り方の展示をします。

○宿泊野外研修会（主催 上越科学技術教育研究会）

- ◇日 時 8月2日（日）～8月3日（月）
- ◇会 場 尾瀬（至仏山、尾瀬ヶ原）
- ◇内 容 <至仏山>…尾瀬を代表する名峰、至仏山（2,228m）。山頂一帯に咲き乱れる高山植物の花々、そこから東に尾瀬ヶ原と燧ヶ岳、北西には谷川連峰から越後三山に連なる山脈が望めます。
<尾瀬ヶ原>…尾瀬ヶ原は標高1400mの本州一広大な高層湿原です。非常に栄養分が少なく、植物が生育しづらい環境となっています。このため植物も特殊なものとなり、尾瀬ヶ原の特異な植物相を形成しています。
<尾瀬植物研究見本園>…山ノ鼻の広場の西側に広がる山ノ鼻田代につくられているもので、湿生の植物のほとんどが観察できます。植物には、名札がつけられているものもあり、事前学習にはぴったりです。

○小学校学年別研修会 第5学年「おもりのふれかた」

- ◇日 時 8月5日（水）
- ◇内 容 簡単にできる精度の高い振り子実験器を製作します。また、見た目は同じでも周期の違う不思議な振り子による問題提起の仕方を含む授業展開についても実習しながら研修します。

○理科研修「地層（教育センター～聖ヶ鼻方面）」

- ◇日 時 8月7日（金）午前
- ◇会 場 柏崎西部海岸周辺
- ◇内 容 柏崎の西部で地層の学習を行うとしたらここ、という場所を巡り、地層の成り立ちと、その地点で観察できる見どころを紹介します。[赤坂山～田塚鼻周辺の予定；水性堆積物（砂岩・泥岩・礫岩）と火山性堆積物（輝石安山岩や軽石凝灰岩など）の違い、微小化石、ノジュール、柱状節理、層内褶曲、ケイ藻化石、角セン石の捕獲巨晶など] また、露頭周辺に見られる植物にもふれながらの巡検となります。

○理科研修「地層（椎谷方面）」

- ◇日 時 8月7日（金）午後
- ◇会 場 柏崎椎谷方面
- ◇内 容 西山方面で地層の学習を行うとしたらここ、という場所を巡り、水性堆積

物を中心とした地層の成り立ちと、その地点で観察できる見どころを紹介
します。[石地小学校前～椎谷岬；砂浜の足元に見える堆積岩と縞模様のは
っきりとした水性堆積物（砂岩・泥岩・礫岩）の露頭との空間的な広がり
の認識、微小化石や貝化石の採掘、ノジュール、小断層など] また、露頭
周辺に見られる植物にもふれながらの巡検となります。

○小学校学年別研修会 第3学年「風のはたらき・ゴムのはたらき」

- ◇日 時 8月10日（月）
- ◇内 容 新内容の風のはたらき、ゴムのはたらきについての単元展開のポイントや
基礎的な事項を押さえ、実際に授業で使える教材の紹介や、教科書とは異
なる展開例や教材などを紹介します。実習をしながら授業展開のイメージ
を作りましょう。

○理科研修会 「天体観察の基礎」

- ◇日 時 8月11日（火）
- ◇内 容 天体望遠鏡やフィールドスコープ、双眼鏡などの操作法に習熟しましょう。
また天体観察会を開くときの留意点などについても触れます。

○夏の星空観察会

- ◇日 時 8月12日（水）
- ◇講 師 柏崎天文同好会 会長 松村 昌明 様
- ◇内 容 ペルセウス座流星群、夏の星座、木星などの観察を行います。

○中学校第2分野研修会「面白お役立ち地学実験」

- ◇日 時 8月18日（火）
- ◇内 容 地質単元、気象単元の学習に役立つ、おもしろ実験を集めました。実習を
しながら、活用法について研修しましょう。

○理科室の不要薬品の受入

- ◇日 時 8月19日（水）20日（木）
- ◇会 場 柏崎市立教育センター
- ※ 所定の様式による事前申込が必要です。各学校に配布の案内をご確認ください。

○小学校学年別研修会 第6学年「電流のはたらき」

- ◇日 時 8月21日（金）午前
- ◇内 容 新内容の電流の利用に関する研修会です。移行用教科書補助資料に載って
いる実験を成功させるためには、かなり限定された実験条件の整備が求め
られます。教材作りと展開のポイントについて研修し、授業に備えましょ
う。

○小学校学年別研修会 第6学年「水よう液の性質」

- ◇日 時 8月21日（金）午後
- ◇内 容 ムラサキキャベツの簡単色素抽出実習、ハーブティーや食用色素などを
使った簡単指示薬作り、薬品の調製実習などを行います。また二酸化炭素が
水に溶けることを確実に実感できる実験等を含む、教材や指導法について
の研修です。

○標本作製相談会（名前調べ会）

- ◇日 時 8月22日（土）
- ◇会 場 ソフィアセンター 2F 会議室
- ◇内 容 標本（植物、昆虫、貝、海そうなど）のまとめ方や名前が分からないとき
の相談会です。

○他…要請による研修会各種

平成21年7月22日

心の窓 (教育相談班だより)

No 1 1 9

柏崎市立教育センター 〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号 TEL (代表) 23-4591

(Fax) 23-4610

<教育相談>

定期学校訪問相談と要請学校訪問相談



今年度、学校訪問相談は定期訪問年1回(昨年2回)、訪問者2人体制(昨年1人体制)となりました。定期訪問相談で先生方の困り感を受け止め、ニーズに応じて要請訪問相談へとつなげていきます。

1 定期学校訪問相談

(1) 主な相談内容

今年度の定期学校訪問相談はほぼ終了いたしました。相談内容と件数の割合は下記の通りです。



- | | |
|--------------------------------|-----|
| ・通常学級在籍の特別支援を要する児童・生徒の指導や保護者対応 | 38% |
| ・いじめ、不登校傾向・不登校児童の指導 | 24% |
| ・特別支援学級在籍の児童・生徒の指導や保護者対応 | 10% |
| ・学級経営・学習指導 | 9% |
| ・固定化された人間関係・友人関係 | 7% |
| ・その他(問題行動・コーディネーターの役割・教職員の悩み等) | 12% |

(2) 具体的な実践 ～日吉小学校の実践より～

多くの学校で、通常学級に在籍する特別支援を要する児童・生徒への対応が相談となりました。

日吉小学校では児童の確かな見立て、特性の理解、具体的な校内体制や専門機関対応を共通理解して全校体制で取り組み、児童の成長へとつなげています。児童のニーズに合った支援を組織を機能させ実践している賜物です。また、担当職員の精神的負担の軽減にもつなげています。

すぐに役立つ一覧表をいただきました。下記より**ダウンロード**してご活用ください。

教育情報支援システム→先生用のアカウントでログイン→
教材DB→検索→**特別支援児童生徒一覧表**→保存

児童の客観的実態把握、校内対応、専門機関との連携等、一目で分かる一覧表です。

(Excelで作成)

2 要請学校訪問相談

今後、要請学校訪問相談を実施していきます。

「こんなこと相談してもいいのかな?・・・」と、一人だけで、または、学校だけで迷ったり抱え込んだりせずに気軽に相談ください。こちらから連絡をさせていただく場合もあります。

話すことによって、教職員の皆様方の心が少しでも軽くなれば幸いです。

お電話等で連絡いただければ、訪問させていただきます。(派遣申請等の書類は不要です)

☎ **23-4591 教育センター(訪問相談係)**

(文責 笠木典子)

<カウンセリングルームから>

親の心を知子のために

「聞く」と「聴く」という2つの言葉があります。どちらも「きく」ですが、「聴く」には「心」という字が入っていることから、「聴く」とは「相手の心を大切にして耳を傾けること」であると、聞いたことがあります。それでは、相手の心を大切にした「聴く」とは、どういうことなのでしょう。

皆さんは、このような体験はありませんか。子どもが相談してきたとき、親は子どもに対して、「こうしてみたら、ああしてみたら」と解決策をすぐに教えがちです。しかし、子どもは、親からすぐに解決策を言われたことで、どこか突き放された感じがして「親に相談しても、どうせ分かってもらえない。」と、不満気です。…というように親の思いが空回りしてしまうことがあります。

親は、子どものために、もうこれ以上困らないようにと配慮して、一生懸命解決策を考えて教えます。しかし、子ども側は、その前段階として、親に辛いとか悲しいなどの自分の気持ちを分かっしてほしい・受け止めてほしいと望んでいるのではないのでしょうか。そしてその望みが叶うと、安心感や自信が回復し、困難に対してどのように解決しようかと前向きに取り組む姿勢が出来あがっていきます。そのときになってはじめて、親の解決策のアドバイスが生きてきます。

親が子どもを大切に思う心を、子どもが素直に感じることができるよう、もう一呼吸解決策のアドバイスを待ってみてはいかがでしょうか。

(文責 栗脇 瞳)

<上越教育大学大学院実習生紹介>

6月29日(月)から7月24日(金)までの間、上越教育大学大学院から教育相談班に、臨床実習生として2名の実習生を受け入れています。

○ 土居正城さん



いつもふれあいルームの皆さんにはいっぱい元気をもらっています。人との出会いを大切に勉強をがんばりたいと思います。

○大矢 薫さん



ふれあいルームで子どもたちと楽しく関わらせていただいています。短い間ですが、多くのことを吸収して大学院に戻りたいと思います。よろしくお願いいたします。

<ふれあいルームから>

気分爽快！！ 頑張ってます！！



7月6日（月）午後5時～佐藤が池球場にて、通級生を主に結成された「ふれあいチーム」と「教育センターチーム」とで野球の親善試合をおこないました。

ふれあいルームで、いつの間にか野球ブームになり、一人の生徒の「試合をやりたい！」の声から始まった今回の親善試合の実現でした。練習にもだんだん熱が入り、朝練習まで始め、朝が苦手で起きられなかった子が練習のために起きれるようになり、試合が終わった今でも毎朝同じ時刻に通級できるようになっています。

言葉によるコミュニケーションが苦手でも、「試合をやろう！！」という子どもたち同士の気持ちの高まりが、強い結束力となったすばらしい出来事でした。親善試合から、10日ほどたちましたが、そろそろ次の試合に向けて練習を再開しようとする気配が感じられます。

人は言葉を交わさなくても、共通項（今回は野球）があれば気持ちがひとつになれるものだということを、ふれあい子どもたちに見せ付けられた思いです。そして、この気持ちは、センター内で子どもたちの姿を見ている職員や保護者の方々も同様だと思います。

たとえ、学校へ行けなくても、目標を持って頑張っている子どもたちがふれあいルームにもいることを多くの方々にわかってほしいと願うこの頃です。
(文責 池田恵里子)



<教育相談班 8月・9月の予定>

* カウンセリングルーム

いろいろ体験グループ

8月

(小学生A) 14日(金) 16:00～17:00

(小学生C) 14日(金) 16:30～17:30

(小学生B) 21日(金) 16:30～17:30

(中学生①) 28日(金) 18:30～20:00

9月

(中学生②) 4日(金) 18:30～20:00

前期終了。後期は10月開始。

* ふれあいルーム

8月

8日(土) ふれあい卒業生親睦会

27日(木) 通級開始日

9月

7日(月) 8日(火) 宿泊体験

育成センター通信	0819	柏崎市青少年育成センター 〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号 TEL0257-20-7601 FAX0257-23-4610 ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp
-----------------	------	--

8月の予定

日	曜	こ と が ら	日	曜	こ と が ら
11	火	昼間育成（5班・6班）	28	金	夜間育成（9～12班）高校P, 東中P
17	月	わたしの主張柏崎・刈羽地区大会			地区P育成（小中PTA）夏休み中
23	日	中高生と大人の座談会			

エンマ市 育成活動 終わる！

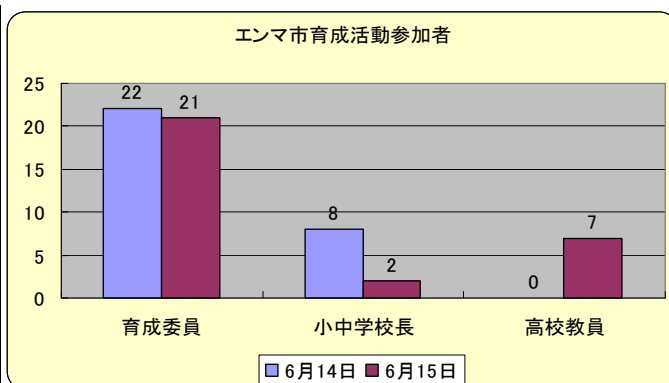
～転入の校長先生と高校の先生も参加～

柏崎における伝統行事「エンマ市」が行われました。今年は、3日間とも天気に恵まれたため例年にないほどの人出があり、盛り上がったエンマ市となりました。

市青少年育成委員会では、例年のように6月14日・15日の2日間、エンマ市育成活動を実施しました。14日（日）には育成委員と4月に市内の小中学校へ転入した校長先生、15日（月）には育成委員と高校の先生・転入した小中学校の校長先生がそれぞれ参加していただきました。下のように14日には30名、15日には30名2日間で合計60名の方々が街頭育成活動に汗を流していただきました。

参加者から「こちらから声をかけるときちゃんと受け答えをしてくれた」「児童生徒の方から挨拶をしてくれた」「ほとんどの児童生徒は決められた帰宅時刻を守って行動していた」「ゴミの後始末をきちんとすべきである」などの声がありました。参加したある校長先生は、「ベテランの育成委員さんからパトロールの仕方や声掛けのポイントを聞き、大変参考になった」と述べていました。また、エンマ市育成のあり方についての貴重な提言をいただきました。来年度の計画立案に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。

	育成委員	小中学校長	高校教員	計
6月14日	22	8	0	30
6月15日	21	2	7	30
計	43	10	7	60



小中学校PTA一日育成活動終わる！

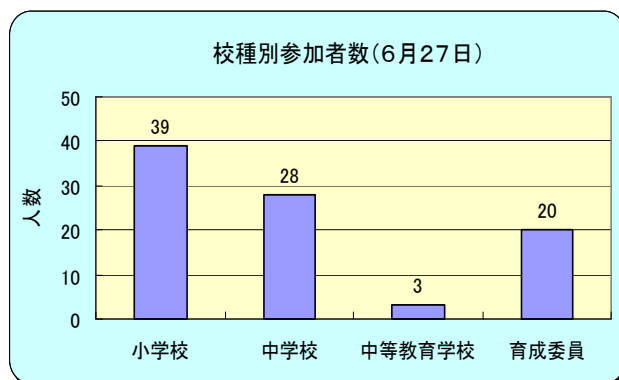
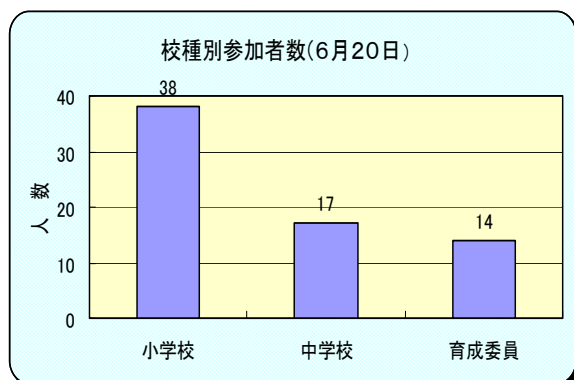
～ 6月20日・27日に実施 ～

去る6月20・27日の2日間にわたって小中学校PTA一日育成活動が行われました。2日間で小中学校等のPTA125名、育成委員34名合計159名の方々が参加しました。市内小中学校等PTAの皆さんは、育成委員とともに12班に分かれて市内中心部の公共施設・商店・コンビニ・スーパー・ゲームセンターなどを訪問して、店長さんや担当責任者の方に普段の児童生徒の様子について話を聞きしました。万引き防止のためにいろいろな対策をとっているとのことでしたが、相変わらず万引きはなくなるということでした。この実態を聞いて多くの保護者は、児童生徒の犯罪防止・非行防止について改めて考えさせられたとのことでした。



両日とも暑い日だったので、屋外で遊んでいる児童生徒は、ほとんど見られませんでした。街頭育成活動終了後、育成センターへ戻って班ごとに街頭育成活動で得たことについて意見集約したり全体発表を聞いたりして情報交換を行いました。

ある保護者は、「この一日育成活動に参加して子供たちの健全な育成のための情報を得るよい機会となった」と話していました。お疲れ様でした。



お知らせ

- ◇「平成21年度わたしの主張柏崎・刈羽地区大会」が8月17日(月)午後1時半から4時半まで市民プラザ波のホールで開催されます。各中学校等の代表生徒が自分の意見を発表します。入場無料、手話通訳あり
- ◇「中高生と大人の座談会」が8月23日(日)午後1時半から4時半まで市民プラザで開催されます。中高生と大人が「家庭で自分のなすべき役割」について話し合いをします。

奇跡の人

教育相談係長 小林 東



第13回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで優勝した辻井伸行さん。コンクールの結果発表時に、クライバーン氏から2度も祝福の抱擁をされた。あまりの身長差で辻井さんがクライバーン氏の胸に両腕でしがみつくような格好となったあのシーンに深い感動を覚えた人も多かったのではないだろうか。「奇跡のピアニスト。これからもっと活躍してほしい。」クライバーン氏は彼に最大の賞賛を贈った。

彼は生まれつきの全盲だったが、4歳からピアノを習っていた。小学1年生で全日本盲学生音楽コンクール1位に輝いた時、父親の孝さんは「草野球で1番でもプロ野球の選手にはなれない」と戒めた。

中学3年生からは、ショパン国際ピアノコンクールで3位入賞した横山幸雄氏のレッスンを受ける。横山氏は辻井さんに「素材を持ってこられても困る。料理をしたものを持ってきてくれば、最後のさじ加減だけはみる。あとは自分で考えろ。」と教えたそう。

こういうエピソードを聞くと、本人もさることながら、養育者である両親やピアノを教えた指導者たち、そして、コンクールの審査員たちも、本当に凄い人たちだなあと感心する。障害のハンデキャップに対して、憐憫や同情や鼻屑目を持たずに、純粹に彼のピアノの才能を認めている。ハンデにもかかわらず、否、ハンデがあるからこそ、甘えや言い訳を許さず人一倍の練習努力をさせたに違いない。そして、視覚障害を乗り越えたという理由で評価するのではなく、才能や演奏そのものの出来栄を健常者と対等の基準で評価する。このような出会いと環境の中であれば、自尊心の低い人格が育つはずがない。辻井さんの振る舞いやコメント(そして演奏する姿)を見ていれば、豊かな自尊心と謙虚さと愛情に満ち溢れた人だと誰もが感じるはずだ。

辻井さんが高校時代、お母さんに「もしも目が見えたらお母さんの顔が見たい、次の日からまた見えなくていいから。」と話したことがあるそう。何と親思いで優しい人だろう。せめて夢の中でもいい、お母さんに会わせてあげたい。彼に対してなら、神様はそれ位の奇跡を起こしてくれる。そう願わずにはいられない。

笑いの科学

青少年育成センター
囑託 阿部 博

何種類かの教育雑誌を定期購読していたが、定年退職と同時にすべて止めてしまった。今、定期購読しているのは、「ラジオ深夜便」という雑誌だけだ。まったく「教育」の臭いのしない、人生の午後を謳歌する者向けの雑誌だ。まさしく小生向けだ。活字は大きくて目にやさしい。平易な文章で書かれていて、読み手の好奇心をそそる内容が多い。平成20年の8月号に標題のような小論文（執筆者；中島英雄氏）が載っていた。標題からすると、アカデミックな所報「ガリレイ」に掲載するのは不謹慎だと思われるかもしれない。さにあらず。至極まじめに「笑い」について考えさせられた。以下、そのあらましを掲げる。

人間の笑いには、大きく分けて二つある。Smile（微笑み）とLaugh（大笑い）。Smileとは、人間の先祖が狩猟や採取で食料を得ていた頃にその原形がある。食べられそうなものを前にした時、祖先たちはまず、その物の臭いを嗅ぐ。これといった刺激臭や腐敗臭がなければ、口に入れる。しかし、いざ口に入れてから「なんだ、こりゃ。体にいい物じゃないな。」と吐き出す。「ああ、命拾いをした」と喜ぶ。口角を引いて「カッ」と吐いて喜ぶ。微笑みは、その名残だ。ここで吐き出さずに食べてしまった人は、命を落とした。そういう人の遺伝子は自然淘汰されて、食べなかった人の遺伝子だけが、連綿と現在の我々に受け継がれている。

Laughとは、次のことにルーツがある。我々の先祖が地球上に現れた頃、常に外敵からつけねられていた。それから必死に逃れるためには、血圧をあげたり血管を収縮させたりして、我々の体は一瞬のうちに対応しなければならない。このように緊張状態を保つには、カテコールアミン（ストレスホルモン）という物質が必要になる。しかし、カテコールアミンは、放っておくと人間の体にとっても有害だ。必要なくなったら一刻も早く除去しなければならない。これは、体内にいつまでも居座り、なかなか手強い。我々の先祖は、有害物質であるカテコールアミンを一瞬のうちに消し去る術（ストレス除去法）を手に入れた。それが声を出して大笑いすることだ。笑いのもつストレス除去効果を生活に取り入れられなかった人の遺伝子は自然淘汰されて、うまく取り入れられた人の遺伝子が今もずっと受け継がれている。

笑いには、ストレス除去効果の他に運動効果・鎮痛効果・免疫効果・コミュニケーション効果があると指摘している。笑いは、人間にとって不可欠だ。

現代はストレス社会と言われているが、これを乗り越えるためには、「笑い」を生活の中に取り入れていかなければならない。そして、人間が人間らしく生き抜くためには、「笑い」をないがしろにできない。この小論文は、小生にとってこれからの人生を充実したものにするために大きな示唆を与えてくれた。

日	曜	研修・行事・会議	内部事務・日程等	出張・関係事業等
1	土			野外研修下見
2	日			出・上科技宿泊野外研修会（植木）
3	月	研・「小学校外国語活動」9:00～12:00 研・「総合的な学習の時間における授業構成」14:30 情・「Word入門」9:00～12:00	所内会議 13:00	出・上科技宿泊野外研修会（植木）
4	火	研・「AED実技講習Ⅰ」13:30～16:30 情・「Word活用1」9:00～12:00		
5	水	研・「AED実技講習Ⅱ」13:30～16:30 科・小5「おもりのふれかた」15:00	イントラ機入替・増強5台 13:30	いじめ根絶集会（矢沢） *ALT担当者会（学教）
6	木	研・「市内文化財巡り」9:00～16:45 情・「情報モラル指導のポイント1」13:00		*はまなす養護研修会（多目ほか）8:30
7	金	研・「新学習指導要領と図書館教育」14:30 研・「AED実技講習Ⅲ」13:30 科・「地層植物」（聖ヶ鼻）9:30～（椎谷）13:30～		学芸員視察実習受け入れ（一研）10:00
8	土	ふれあいルーム親睦会（シーユース）12:00		サイエンスアカデミー（天体）（植木）
9	日			
10	月	研・「マーチングバンド講座」13:30～16:00 情・「情報モラル指導のポイント2」13:00 科・小3「風やゴムのはたらき」15:00 相・相談班会議 13:00		
11	火	科・「天体観察の基礎」18:00～20:30 相・いろいろ体験グループ（小A/C）16:00/16:30		
12	水	科・「夏の星空観察会」19:30～21:15		
13	木			
14	金			
15	土			
16	日			
17	月			科・参考作品展片付け 育・わたしの主張地区大会（市プ）13:30
18	火	研・「WISC-Ⅲ入門」9:00～16:00 情・「情報モラル指導のポイント3」13:00 科・中学「面白・お役立ち地学実験」15:00		
19	水	科・不要薬品受付		学校研講演会（ラピカ:所長・矢沢） 学校訪問（比角小学校）9:00 新教育課程伝達講習会（ラピカ:矢沢）
20	木	情・「Word活用2」9:00～12:00 情・「Word活用3」13:00～16:00 科・不要薬品受付		上教大視察実習受け入れ（多目）10:00 学校訪問（比角小学校）9:00
21	金	研・総合「川での投網体験」9:00～12:00 情・「Excel活用2」9:00 「活用3」13:00 科・小6「電流のはたらき」9:30～12:30 科・小6「水溶液の性質」13:30～16:30 相・いろいろ体験グループ（小B）16:30		教育懇談会（松島:所長）14:30
22	土	科・標本名前調べ会（ソフィア）10:30～15:30		
23	日			科・原子力広報セン実験教室（植木） 育・中高生と大人の座談会（市プ）13:30
24	月	研・「中学校技術科教材研究」15:00 研・「WISC-Ⅲ事例検討」9:00～16:00 相・相談班会議 13:00		
25	火	情・「Excelマクロ入門1」9:00～12:00 情・「Excelマクロ入門2」13:00～16:00		はまなす養護学校ケース会議（小林）8:30
26	水			出・県CRT研修（田上中:小林）13:00 出・県地区セン幹事会②（植木）
27	木	ふ・通級開始		
28	金	相・いろいろ体験グループ（中①）18:30		学校訪問（比角小学校）8:10
29	土			理葉会（植木）
30	日			
31	月			学校訪問（比角小学校）8:10
研・教育研究班 科・科学技術教育班 相・教育相談班 ふ・ふれあいルーム 情・情報教育研修 育・育成センター 出・出張 *・施設貸出 【 】は未確定の行事・時間				

H21年度 教育センター事業の参加・利用状況

	研 修 講 座 ・ 事 業 名		4月の 利用数	5月の 利用数	6月の 利用数	H21年度 利用合計数	
教育 研究 班	専門研修講座　＊		1回	3回	6回	10回	
			6人	105人	140人	251人	
	共催研修、研修講座		1回	1回	0回	2回	
			45人	49人	0人	94人	
	学校の要請研修会		0回	0回	0回	0回	
			0人	0人	0人	0人	
	調査研究員会,教科研修員会		0回	1回	3回	4回	
			0人	25人	3人	28人	
	教育情報化研修講座　＊		0回	5回	2回	7回	
			0人	56人	14人	70人	
情報教育主事の要請支援等		18回	20回	23回	61回		
		167人	43人	220人	430人		
その他の相談・利用・参加数		0回	0回	1回	1回		
		0人	0人	1人	1人		
教科書センター利用閲覧数		3人	1人	4人	8人		
教育 研究 班 ・ 科 学 技 術 教 育	理科研修講座　＊		2回	3回	2回	7回	
			90人	32人	27人	149人	
	学校等の要請研修		2回	1回	1回	4回	
			3人	9人	80人	92人	
	地域の自然研修・観察会		1回	3回	2回	6回	
			23人	118人	24人	165人	
	科学教育振興事業(科学の祭典・科学教室等)		2,242人	0人	2,500人	4,742人	
	理科教育の相談・支援		38件	52件	58件	148件	
理科教材・物品の貸出		484件	3件	4件	491件		
(教職員研修の合計)		194人	54人	118人	366人		
教育 相 談 班	カウンセリングルーム来室相談		新規相談件数	60件	22件	9件	91件
			のべ相談件数	77件	56件	49件	182件
	学校訪問相談		5回	14回	11回	30回	
	家庭訪問相談		訪問対象者数	2人	2人	2人	6人
			訪問のべ回数	7回	7回	8回	22回
	電話相談		4件	2件	1件	7件	
	ソーシャルスキルトレーニング		0回	5回	4回	9回	
			0人	29人	21人	50人	
	ふれあいルーム在籍人数		小学生	3人	5人	5人	13人
			中学生	8人	8人	8人	24人
	ふれあいルーム通級日数		17日	18日	22日	57日	
	ふれあいルーム通級のべ人数		小学生	15人	18人	25人	58人
中学生			49人	66人	90人	205人	
ふれあいルーム学校復帰人数(部分復帰を含む)		4人	3人	0人	7人		
教育団体， P T A， 市民等の利用			186人	229人	415人	830人	
教育センター事業の参加・利用総数			3,504	936	3,704	8,144	

あの日あの時

① 国体旗・炬火リレー

新潟県で開催される2巡目国体（トキめき新潟国体）まであとわずかとなりました。7月19日、柏崎市の「大会旗・炬火リレー」が盛大に行われました。（右の写真 駅前通りにて撮影）

今月号の巻頭言でも赤川教育次長さんが、昭和39年開催の1巡目新潟国体の思い出を語っています。是非、2巡目新潟国体の成功を全員で祈りましょう。

さて国体旗リレーが始まったのは1948年（昭和23年）の第3回福岡国体からだといわれています。

これは、前回の主競技場に掲揚した大会旗を次回の秋季大会の主競技場まで人力で携行継走するもので、当時は初秋の風物詩ともいわれていたとのこと。しかし交通事情の悪化により、1972年（昭和47年）の第27回鹿児島国体を最後にうち切られています。

炬火が初めて点火されたのは1950年の第5回愛知国体、炬火リレーは1957年の第12回静岡国体から始められといわれています。リレー自体は大会旗リレーとして1948年の第3回福岡国体から前年国体開催地から大会旗をリレーする形で行われ、1973年の第28回千葉国体からは炬火リレーと大会旗リレーが統合され開催地のみでのリレー形式となり現在も、引き続き行われています。

ここに1枚の古いモノクロの写真があります。1巡目新潟国体の大会旗リレーの写真です。

先頭（左側）で、右手に小旗を持って走っているのが、私（中山）です。その後ろには、山田恒義元柏崎市教育長さん、その後方の集団には、現在ボスニア・ヘルツェゴビナ大使として活躍されている同級生の壘（もたい）二夫さん（左側前から4番目）の姿が見えます。とてもなつかしい写真です。当時は、国道8号線も舗装されておらず、交通量も少なくよき時代だったと思っています。（文責 中山博迪）



こどもと先生のための プロジェクト

な　つ　の　ほ　し　ぞ　ら　か　ん　さ　つ　か　い

- せ い ぶ つ ひ ょ う ほ ん さ ん こ う さ く ひ ん て ん

共催
：柏崎市立図書館

-
- A close-up photograph of a large stag beetle (Cerambycidae) resting on a piece of weathered wood. The beetle has a dark, metallic sheen and prominent, branched antlers. The background shows green foliage.

ひょうほんさくせいそうだんかい なまえしら

共催
：柏崎市立図書館

- (電話受付) 平日 8 : 30 ~ 12 : 00 13 : 00 ~ 17 : 00



教育センターでは、7月22日の「部分日食」の様子をデジカメで撮影しました。

ガリレオ・ガリレイはイタリアの天文学者で近代科学の父と言われ、経験的・実証的方法を用いる近代科学の端緒を開いた人です。

新しい教育の創造を志向する私たちにもガリレオ・ガリレイのごときたゆまざる創造と検証の精神が必要であるという趣旨から情報紙の名称を「GALILEI」としています。

教育センターと青少年育成センターの情報とともに、柏崎の教育を広く発信していきます。

所報「GALILEI」 平成21年7月末日発行



柏崎市立教育センター

TEL 0257-23-4591
FAX 0257-23-4610

柏崎市青少年育成センター

TEL 0257-20-7601
FAX 0257-23-4610

〒945-0833

新潟県柏崎市若葉町2-31